



令和2年度 学校だより

西之表市立下西小学校

せんだん

11月号 令和2年11月20日



読書の秋！「出会えたね。とびっきりの1冊に。」

校長 中村 一成

この標語は2020「こども読書週間」の入賞作品です。作者の方は、「大人になった今、『あ、この絵覚えてる』『このお話はこうだったなあ』と思い出す本にたくさん出会う。大人になっても思い出せる『とびっきりの素敵な本』に、たくさん出会ってほしい。」という思いをこめて作られたそうです。私も小学生の時に出会い、今でも大切にしている本があります。「おしおのぼうけん」という絵本です。この本との出会いは小学校2年生のときでした。冬休みに転校することになり、その時の担任の先生から記念にといただいた本です。それまでじっとしていることが苦手で、外で遊んでばかりいた私が初めて夢中になって読んだのを今でもよく覚えています。それから、転校前の友達のことを思い出しては手に取り読んでいました。大人になり、初めて教員になったとき、クラスの子供たちに紹介した本もこの本でした。我が子が幼いときにもよく読んで聞かせました。今では古くなりページも黄ばんできていますが、ぜひ下西小の子供たちにも紹介しようと思っています。

下西小では、11月を読書月間として、図書委員会や担任以外による朝の読み聞かせや、給食時間の放送で各学年代表によるお薦めの本の紹介などさまざまな取組を行っています。また、11月5日の昼休みには、親子読書会「たんぽぽファミリー」によるブレーメンの音楽隊の劇もありました。（私も少しだけ出演してもらいましたが…）運動会や校内陸上記録会など、活発に体を動かすことが多い2学期ですが、読書の楽しさを味わうのにもとてもよい季節です。少し気分を切り替えてゆっくりした気持ちで本に親しんでほしいと思います。



下西スリーアップ週間の一つ「親子読書習慣」にも取り組んでいただいていることと思いますが、子供たちの家庭での読書の習慣はどうでしょうか。1学期の反省では、低学年はほぼ決まった時間に毎日読書ができていますが、高学年になるに従って読書量にも個人差が出てきており、家庭や学校で読書環境を整えていく必要があるようです。ある子育ての講演会で、「本はなくても子は育つが、育ち方はだいぶ違う。本を読むことによって与えられるものは、無限の自由であり、魂の飛翔である。想像力もまたそこで鍛えられ、深い人間に至る道がひらかれる。」というお話を聞きました。ご多用とは思いますが、ぜひ親子で読書の時間を設けて取り組んでください。


P.S. どんな本を読めばと迷ったときは、学校の図書館はもちろん、市立図書館もぜひご利用ください。新しい本の紹介コーナーもありお薦めです！

《12・1月の行事予定》

〈12月〉

- 3日（木）：校内持久走大会，学級PTA
- 4日（金）：避難訓練（火災）
- 12日（土）：土曜授業，後期体力・運動能力調査
音楽集会（1年生）
- 13日（日）：街頭補導
- 18日（金）：音楽集会（金管バンド）
- 23日（水）：種子島高校との交流授業（5年生）
- 24日（木）：2学期終業式

〈1月〉

- 8日（金）：3学期始業式
- 11日（月）： 成人の日
- 13日（水）：鹿児島学習定着度調査（国・理，5年生）
PTA理事会
- 14日（木）：鹿児島学習定着度調査（社・算，5年生）
- 15日（金）：授業参観，学級PTA
- 17日（日）：街頭補導
- 28日（木）：種子島中学校入学説明会
- 29日（金）：はかまとり（5年）

※ 行事については、新型コロナウイルス感染症の状況によって、延期もしくは中止することがあります。その場合はまたお知らせします。

集 団 宿 泊 学 習

年度当初の計画では、5月に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、10月21・22日に実施しました。いろいろな活動を体験する中で、自主的に行動することの大切さやルールやマナーを守ることの大切さなど学んだようでした。家族の元を離れ、自分たちで何事も進めなければならず、「大変だ」、「きつい」と感じた子供もいましたが、5年生全員が全ての活動に参加することができ、それぞれの活動で充実感と達成感を味わえたようでした。



修 学 旅 行

10月27日～29日に修学旅行に行ってきました。こちらにも新型コロナウイルス感染症の影響で、年度当初は熊本に行く予定でしたが、鹿児島市、南九州市、指宿市に行ってきました。グリーンランドや熊本城に行けなかったことで、子供たちは残念がるかなと思っていたのですが、コロナ禍の中でも修学旅行に行けたことや訪れた場所で充実した活動ができ、思い出に残る修学旅行になったようでした。



この修学旅行で、子供たちはまた一つ成長したなど感じることでした。

1・2年生おかしづくり

1・2年生が生活科で育てたさつまいもを使って、おかしづくりを行いました。食生活改善推進員の榎本さん・沢柳さんに来ていただき、いろいろとご指導いただきました。1年生は保護者も参加していただき、親子一緒に作りました。



作り方は難しいのかなと思っていたのですが、意外と簡単にでき、しかもとてもおいしくて子供たちも保護者も大満足でした。

親子読書会による読み聞かせ会

毎年、「かごしまの教育県民週間」に合わせて親子読書会「たんぼぼファミリー」の皆さんが読み聞かせ会を行っています。今年も11月5日に、ペープサートを使った朗読劇「ブレーメンの音楽隊」を披露してくださいました。



歌あり寸劇ありといろいろと工夫され、子供たちも食い入るように観賞していました。

受賞おめでとう！

〔地区小学校社会科作品コンクール〕

入 選：6年 新留 慧士朗

〔税に関する絵はがきコンクール〕

優秀賞：6年 中園 心幸

〔保健に関する作品審査会〕

標語の部 特 選：4年 新留 心海

入 選：5年 伊豆元 瑠華

統計グラフの部

特 選：下西小給食・保健委員会

【社会人講話】

11月5日に恒例の社会人講話を実施しました。本校ではキャリア教育に力を入れ取り組んでいます。低学年は「お菓子処酒井屋」の酒井さん、中学年は下石寺で農業を営んでいる大瀬さん、高学年は「わかば薬局」の薬剤師中村さんに来ていただき、仕事内容や仕事にかける思いなど熱く語っていただきました。ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。



※左から
酒井さん
大瀬さん
中村さん

